

編集顧問

阿部 弘
岩崎 喜信
大本 堯史
河瀬 斌
菊池 晴彦
桐野 高明
高倉 公朋
田中 隆一
西本 詮
橋本 信夫
早川 徹
平川 公義
堀 智勝
吉田 純
吉本 高志

編集委員

佐々木富男
(編集委員長)
新井 一
岡田 芳和
片山 容一
斉藤 延人
高安 正和
伊達 勲
富永 悌二
寶金 清博
宮本 享
吉田 一成
吉峰 俊樹
若林 俊彦
(五十音順)

本号の「扉」で宇野昌明教授が、学生の教科書について書かれている。確かに今般の学生は昔ほど教科書を買わなくなったかもしれない。かつて「教科書は買うもの」と思って本棚に並べていた世代からすれば寂しい気もする。さまざまな理由があると思う。ただ脳神経外科の教科書はもっていない学生でも、パソコンはもっているのではないかと思う。学術雑誌の多くがWeb上で読むことができ、必要ならダウンロードして手元における時代である。宇野教授も指摘しているように、教科書も将来そのようになるのかもしれない。

「総説」と「研究」に2編のMRI関連の論文が掲載されている。青木茂樹先生による総説は、MRI拡散テンソル画像の現況をわかりやすくかつ包括的に述べたもので、教育的内容である。またナビゲーションへの応用、定量などの問題点も詳述されており、実践的でもある。石田剛先生の「3D PSIF-DWI法による海綿静脈洞周囲脳神経の描出」は、スライスごとのピクセル選択などのマニュアル操作を含み、手間がかかるとは言え、手間さえかければ個々の脳神経をこれだけ明瞭に3D画像化できるものかと感心する。今後、より洗練されて汎用可能となることを望みたい。

また川原一郎先生の研究論文「長崎県離島にて発症した高血圧性脳内出血患者の現状—遠隔画像システムとヘリコプター搬送—」も興味深く拝読した。離島医療におけるヘリコプター搬送と遠隔画像システムによるトリアージの有用性について述べている。24時間体制のヘリコプター搬送が救急医療においていかに有用であるかは、先の東日本大震災の際にも痛感させられた。広域災害の場合、被災前線の患者は離島における患者と同様である。現在は、従来の国民皆保険、フリーアクセスによる病院完結型医療の行き詰まりから、包括的地域連携型医療へとパラダイムシフトの時期にあるという。離島医療は、歴史的経緯から現在の医療状況までも踏まえた、地域連携型医療の最たるものであると思う。今後、被災地の医療復興においても地域連携型医療は必須であり、離島医療の現状に学ぶべきところもあるかもしれない。

その他にも「研究」「症例」、そして連載の先天奇形シリーズなど興味ある論文、力作が並んでおり、著者の先生方に御礼申し上げます。

Neurological Surgery 脳神経外科
(第39巻第10号)

2011年10月10日発行(毎月1回10日発行)

定価2,730円(本体2,600円+税5%)

〔2011年間購読料(税込み、配送料弊社負担)〕
冊子のみ31,800円、冊子+電子版41,400円、電子版/個人31,800円、電子版/共有36,570円

E-mail: noge@igaku-shoin.co.jp <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/noge/>

投稿論文オンライン受付 ID: noge パスワード: noge

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5701

(担当: 松田・山崎)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)リーブルテック 電話 (03) 3927-6411

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2011, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY® <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。